

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	1単位	選択
担当教員			
陣内敦 陣内智子			

講義概要	①自分を表現したい心を理解する 相手に伝えたい心を理解する 感じる心を理解する ②自然の中にある形を発見する感覚を理解する 偶然による形から発想する感覚を理解する 素材を構成する技術を修練する ③幼児の描画概念の発達段階を理解する 幼児の描画道具の扱い方について理解する 幼児への言葉かけ等の支援方法について考察する ④壁画装飾がもたらす幼児への効用を理解する 季節を表す素材について理解する 室内環境が与える保育活動の効用を考察する ⑤個人の個性の享受と意見の構築の方法を理解する 自分の役割を見つけ達成することの大切さを理解する
授業計画	1 オリエンテーション 子どもと造形についての講話 「子どもたちへの自画像」制作 学習課題 予習：造形の意味について、自分なりの考えを持つ 復習：造形の意義について確認する 2 モダンテクニック（1） フロッタージュによる絵画制作 学習課題 予習：フロッタージュについて予備知識を得る 復習：フロッタージュ技法の可能性について考える 3 モダンテクニック（2） デカルコマーニによる絵画制作 学習課題 予習：デカルコマーニについて予備知識を得る 復習：デカルコマーニ技法の可能性について考える 4 モダンテクニック（3） スタンピングによる絵画制作 学習課題 予習：スタンピングについて予備知識を得る 復習：スタンピング技法の可能性について考える 5 モダンテクニック（4） コラージュによる絵画制作 学習課題 予習：コラージュについて予備知識を得る 復習：コラージュ技法の可能性について考える 6 工作（1） 染め紙制作 学習課題 予習：染め紙について予備知識を得る 復習：染め紙技法の可能性について考える 7 工作（2） 短冊づくり うちわづくり 学習課題 予習：染め紙の活用法について想像する 復習：染め紙の他の活用について考える 8 壁面構成（共同制作）（1） グループで題材を考える 学習課題 予習：個人の題材案を作る 復習：話し合い方について事後反省をおこなう 9 壁面構成（共同制作）（2） アイディアスケッチをまとめる 学習課題 予習：個人のアイディア案を作る 復習：グループのアイディアのまとめ方について事後反省をおこなう 10 壁面構成（共同制作）（3） パネルに下絵を描く 学習課題 予習：下絵の写し方について計画する 復習：下絵の描き方について事後反省をおこなう 11 壁面構成（共同制作）（4） 色彩構成を考える 学習課題 予習：色彩のイメージを持つ 復習：色彩構成のまとめ方について事後反省をおこなう 12 壁面構成（共同制作）（5） パーツを切り貼りする

	<p>学習課題 予習：素材の持ち味を想像する 復習：作業工程の事後反省をおこなう</p> <p>1 3 壁面構成（共同制作）（6） パーツを切り貼りする</p> <p>学習課題 予習：色彩の調和を想像する 復習：作業工程の事後反省をおこなう</p> <p>1 4 壁面構成（共同制作）（7） パーツを切り貼りする</p> <p>学習課題 予習：作品の仕上がりを想像する 復習：作業工程の事後反省をおこなう</p> <p>1 5 季節の壁面構成（共同制作）（8） 修正を加え完成 観賞する</p> <p>学習課題 予習：作り上げる喜びを想像する 復習：作り上げた喜びを味わう</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①絵画の原理について理解する</p> <p>②絵画技術と幼児の絵画活動について理解する</p> <p>③幼児の絵画活動に対する保育者の支援方法を理解する</p> <p>④保育施設で保育者がおこなう造形に関連する役割を理解する</p> <p>⑤保育者が備えるべき造形教育の資質を高める（共同制作について）</p>
教科書・参考書	課題ごとに、必要な参考資料を提示。また、手順を解説したプリントを配布。
履修条件	
履修上の注意	
オフィスアワー	授業時間前後に教室で質問を受け付ける。任意に研究室を訪ね質問することも可能である。
備考・メッセージ	課題ごとの材料と道具は、一括購入する物と各自準備する物との別があり、事前連絡に留意すること。また、課題ごとに設けた作品提出期限を厳守すること。